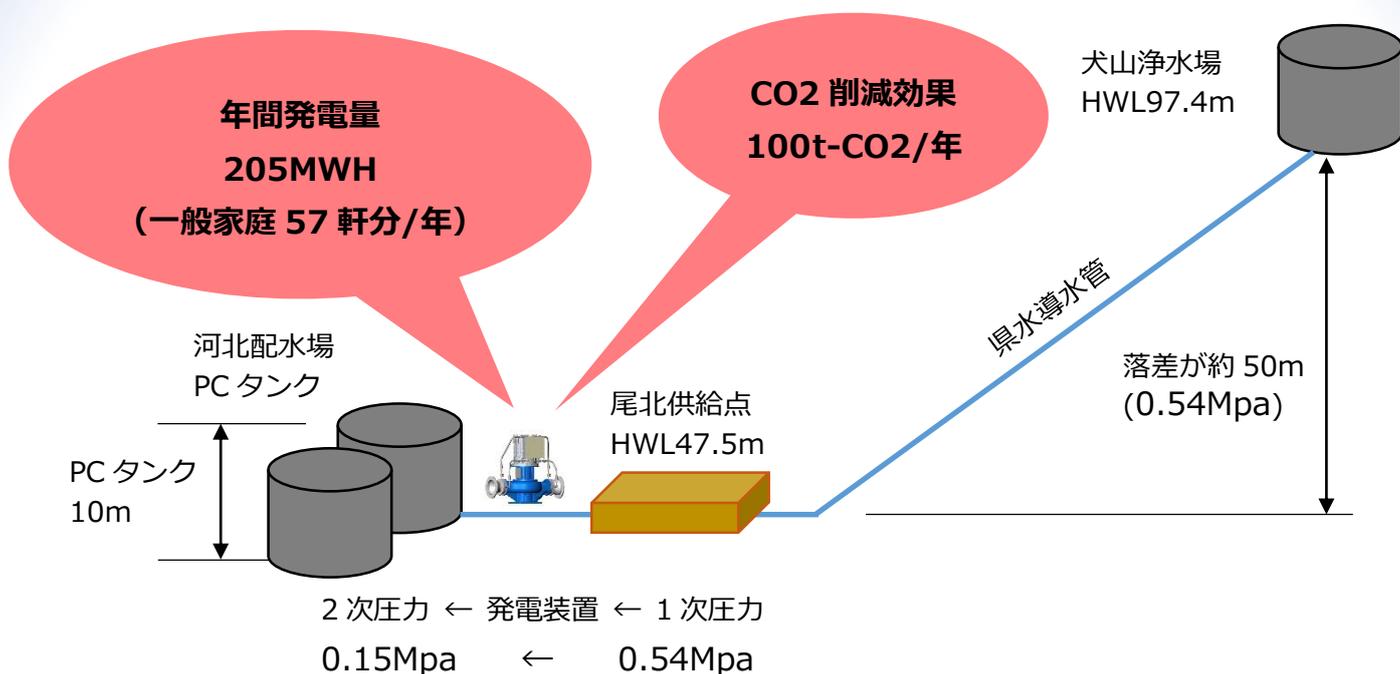


## 小水力発電システムを導入しました。

今回導入した小水力発電は、水道管路の圧力を利用して発電するシステムです。

近年では比較的小口径を対象とした発電システムが開発されたため、水道部においても設置可能となりました。

県営水道を受水するときに尾北供給点内の減圧弁で1次側の圧力が0.54Mpaに対し2次側の圧力（必要圧力）を0.15Mpaまで減圧させて受水しているため、この余剰圧力を利用して発電します。また、発電した電力を再生可能エネルギーの固定価格買取制度を利用して送配電事業者へ売電し、得た額が売電利益還元料となり本事業の収益と二酸化炭素排出量の削減につながります。



小水力発電システムの設置については、協定を締結した(株)DK-Powerが全て施工し初期投資も全て負担しています。この初期投資と維持管理費を売電額から差引いた部分が売電利益還元料となります。売電利益還元料の約7パーセントが水道部の収益化となります。

水道部は初期投資をしないため支出額がなく、事業期間の20年間に渡り、売電利益還元料と行政財産目的外利用料が収益となります。



小水力発電システム

